



かけはし

長沢中たより 平成31年4月24日(水)
No. 1 校長 吉川 和良

学校教育目標：自己を高め 他を思いやり 自立できる生徒を育てる

第35回 入学式

南からの風に春を感じる中、4月5日(金)保護者・地域のみなさまに見守られ入学式を迎えることができました。会場は周囲の温かさに包まれ、これから始まる中学校生活への希望に満ちあふれていました。私からは、新元号「令和」に込められた、一人ひとりが心を寄せ合い、明日への希望を咲かせる学校を創るためには、みんなの協力が必要です。みんなで協力し合う3年間の中学校生活の中で、一人ひとりが社会に出たときに必要な力を身につけていくことを期待していますという話をしました。新入生148名、2年生135名、3年生154名、全校生徒437名で創り上げた最初の行事でした。

新入生代表の言葉 須藤彩音さん

暖かな春の訪れとともに今日、私たち148名は、先生方、先輩方、来賓のみなさま、保護者のみなさま、地域のみなさまに祝福され長沢中学校に入学しました。

少し大きめの制服にそでを通し、これから始まる新生活への希望と期待で胸がいっぱいです。今までとは違う環境の中、勉強と部活動の両立ができるか心配ですが、先輩方を見習って少しずつ慣れていきたいです。私が中学校生活で楽しみにしていることは合唱コンクールです。小学校の時に聞きに行った合唱コンクールで、その声量ときれいな歌声に圧倒されました。私も同じクラスの仲間と先輩方のような美しいハーモニーを作りたいです。

中学校生活の3年間はあっという間に過ぎていくと思います。1日1日何事にも妥協せず全力で取り組み、仲間と最高の思い出をたくさん作りたいです。そして、その中で自分が熱中して取り組めることを見つけられるようがんばります。

横須賀市中学校総合体育大会

スローガン『浜風の 青きつぼみに 夢のせて』のもと、第68回横須賀市中学校総合体育大会(中総合)開会式が4月20日(土)横須賀アリーナで行われました。今年から新たな行進曲となったメモリアルマーチ「わが街は…」に合わせて、本校代表生徒は練習の成果を発揮し、立派な行進を披露してくれました。



学校長あいさつ

日頃より本校の教育にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。保護者・地域のみなさまに支えられ、長沢中学校長として4年目を迎えることができました。

本校では今年度「学年末における道徳の評価(文章)」「保健体育の男女共習」「部活動の週当たり2日以上以上の休養日」など、教育課程や学校生活の見直しを行いました。今回の変更は、今年度から全中学校で取り組む内容を含め、生徒が学習や行事を通して得る『学びの充実』をねらいとしています。変更点については学年通信にてお知らせしますので、ご一読願います。

変更点の一つに「教科書など、荷物の家庭への持ち帰りは2教科以上とし、その他は学校に置くことを可とする。持ち帰る教科については、帰りのHR(ホームルーム)で学級または各自で考える」があります。これは、単に荷物を少なくするだけでなく『帰りのHRで今日の家庭学習を考え、その定着と充実を図る』ことを主なねらいとしています。生徒は裏面の「家庭学習記録表」を学校で記入し、担任に提出しています。この表は家庭には持ち帰りませんが、学校で計画を立てていますので、家庭でも声を掛けてください。

生徒が過ごす3年間の中学校生活が、希望や達成感に満ちあふれた日々になることを願っています。ただ、現実には幾つかの課題に直面し、時には思うとおりいかないことに生徒は歯がゆさを感じることでしょう。その様な時、大人として心配になりますが、成長していくチャンスとも考えられます。生徒の確かな成長を願う大人が、日々の生活はもとより課題に直面した時こそ、「どのような力をつけさせたいか」「どのような人になってほしいか」を描いて指導していきたいと考えています。本校の柱は学校教育目標『自己を高め 他を思いやり 自立できる生徒を育てる』です。今年度もよろしくお願ひします。